



www.philips.com/welcome

JA ユーザーマニュアル	1
カスタマサポートと保証	19
トラブルシューティング & FAQ	21

目次

1. 重要	1
1.1 安全のための注意事項とメンテナンス	1
1.2 表記の説明	3
1.3 製品と梱包材料の廃棄	4
2. モニタをセットアップする	5
2.1 取り付け	5
2.2 モニタを操作する	7
2.3 ベーススタンドおよびベースを取り外します	9
3. 画像の最適化	11
3.1 SmartImage	11
3.2 SmartContrast	12
4. Adaptive Sync	13
5. 技術仕様	14
5.1 解像度とプリセットモード	17
6. 電源管理	18
7. カスタマサポートと保証	19
7.1 Philipsのフラットパネルモニタ画素欠陥ポリシー	19
8. トラブルシューティング & FAQ	21
8.1 トラブルシューティング	21
8.2 一般FAQ	22

1. 重要

この電子ユーザーズガイドは、Philips モニタを使用するユーザーを対象にしています。モニタを使用する前に、本ユーザーマニュアルをよくお読みください。モニタの操作に関する重要な情報と注意が記載されています。

Philips保証は、その操作指示に従い製品を使用目的に沿って適切に取り扱い、購入日、販売店名および製品のモデルと製造番号が記載されたオリジナルインボイスまたは現金領収書を提示した場合に適用されます。

1.1 安全のための注意事項とメンテナンス

⚠ 警告

本書で指定していない制御、調整または手順を使用すると、感電、電気事故、機械事故につながる可能性があります。

コンピュータモニタを接続し使用しているときは、これらの指示を読んで従ってください。

取り扱い

- モニタを直射日光やきわめて明るい光にさらしたりせず、他の熱源から離れた位置に設置してください。これらの環境に長時間さらされると、モニタが変色したり損傷する結果を招きます。
- 通気口に落下する物体を取り除き、モニタの電子機器の適切な冷却を妨げないようにしてください。
- キャビネットの通気口を塞がないでください。
- モニタの位置を定めているとき、電源プラグとコンセントに容易に手が届くことを確認してください。
- 電源ケーブルやDC電源コードを取り外すことでモニタの電源をオフにする場合、6秒待ってから電源ケーブルやDC電源コードを取り付けて通常操作を行ってください。
- 必ず、本製品に同梱されている電源コードを使用してください。電源コードが入っていない場合、カスタマサポートにお問い合わせください

- 操作中、モニタに強い振動を与えたり、衝撃を加えないでください。
- 操作または輸送中、モニタを強く打ったり落としたりしないでください。
- 本製品は必ずアース接続をしてください。
- 背面カバーを取り外すと、帯電部に手が届くようになります。
- 修理を行う前に、常に壁ソケットから主電源のプラグを抜いてください。専門技術者以外は絶対にカバーを外さないでください。この装置には、危険な電圧が含まれています。
- ACアダプタを使用する際は、本製品に同梱されているAC/DCアダプタのみを使用してください
- アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。又、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを切り離してから行ってください。
- 追加モニターの過度の使用は目の不快感を引き起こす可能性があります。ワークステーションにおいて、あまり頻繁ではない長い休憩よりも短い休憩をとることをお勧めします。例えば、50～60分の連続画面使用後の5～10分の休憩は、2時間ごとの15分間の休憩よりも効果が高い可能性があります。一定時間画面を使用している間、以下を行い、目の疲れから目を解放するようにしてください：
 - 長時間画面を注視した後は、さまざまな距離を見てみましょう。
 - 作業中に意識的に瞬きをしてみましょう。
 - ゆっくりと目を閉じ、目をキョロキョロさせて、目をリラックスさせてみましょう。
 - 画面をあなたの座高にあわせて、適切な高さや角度にしてみましょう。
 - 明るさとコントラストを適切なレベルに調整してみましょう。
 - 環境照明を画面の明るさに似た明るさに調整し、蛍光灯やあまり光を反射しない表面を避けましょう。

I. 重要

- 症状がある場合は、かかりつけの医師に相談してみましょう。

メンテナンス

- モニタを損傷の可能性から保護するために、LCDパネルに過剰な圧力をかけないでください。モニタを動かすときは、フレームをつかんで持ち上げてください。またLCDパネルに手や指を置いてモニタを持ち上げないでください。
- 長時間使用しない場合は、電源のプラグを抜いてください。
- 汚れのふき取りには、柔らかい布をご使用ください。落ちにくい場合は少量の水をしめらせた布でふき取ってください。ただし、アルコール、アンモニアベースの液体などの有機溶剤を使用してモニタを洗浄することは絶対におやめください。
- 感電や装置の完全な損傷の原因となるため、モニタを埃、雨、水、湿気の多い環境にさらさないでください。
- モニタが濡れた場合は、できるだけ速やかに乾いた布で拭いてください。
- モニタに異物や水が入ったら、直ちに電源をオフにし、電源コードを抜いてください。異物や水を取り除き、カスタマサポートにご連絡ください。
- 熱、直射日光、極端な低温にさらされる場所でモニタを保管したり、使用したりしないでください。
- モニタの最高のパフォーマンスを維持し長く使用するために、次の温度および湿度範囲に入る環境でモニタを使用してください
 - 温度：0～40°C 32～104°F
 - 湿度：20～80% RH

- 重要：モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。静止コンテンツを表示している場合、定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。長時間静止画像を表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。
- 「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

⚠ 警告

スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

修理

- ケースカバーは専門の修理技術者以外には絶対に開けないでください。
- マニュアルが必要な場合、最寄りのサービスセンターにお問い合わせください。（「カスタマケアセンター」のページを参照してください）
- 輸送情報については、「技術仕様」を参照してください。
- 直射日光下の車内/トランクにモニタを放置しないでください。

ⓘ 注

モニタが正常に作動しない場合、または本書に記載された手順が分からない場合、カスタマケアセンターにお問い合わせください。

1.2 表記の説明

次のサブセクションでは、本書で使用する表記法について説明します。

注、注意、警告

本書を通して、テキストのかたまりにはアイコンが付き、太字またはイタリック体で印刷されています。これらのかたまりには注、注意、警告が含まれます。次のように使用されます。

注

このアイコンは重要な情報とヒントを示し、コンピュータシステムを十分に活用できる助けとなるものです。

注意

このアイコンは、ハードウェアの損傷の可能性またはデータの損失を避ける方法を教える情報を示します。

警告

このアイコンは負傷する可能性を示し、その問題を避ける方法を教えてくれます。

警告には代替の形式で表示されるものもあり、アイコンが付かない場合もあります。かかる場合、警告を具体的に提示することが関連する規制当局から義務づけられています。

1.3 製品と梱包材料の廃棄

廃電気電子機器 - WEEE



This marking on the product or on its packaging illustrates that, under European Directive 2012/19/EU governing used electrical and electronic appliances, this product may not be disposed of with normal household waste. You are responsible for disposal of this equipment through a designated waste electrical and electronic equipment collection. To determine the locations for dropping off such waste electrical and electronic, contact your local government office, the waste disposal organization that serves your household or the store at which you purchased the product.

Your new monitor contains materials that can be recycled and reused. Specialized companies can recycle your product to increase the amount of reusable materials and to minimize the amount to be disposed of.

All redundant packing material has been omitted. We have done our utmost to make the packaging easily separable into mono materials.

Please find out about the local regulations on how to dispose of your old monitor and packing from your sales representative.

Taking back/Recycling Information for Customers

Philips establishes technically and economically viable objectives to optimize the environmental performance of the organization's product, service and activities.

From the planning, design and production stages, Philips emphasizes the importance of making products that can easily be recycled. At Philips, end-of-life management primarily entails participation in national take-back initiatives and recycling programs whenever possible, preferably in cooperation with competitors, which recycle all materials (products and related packaging material) in accordance with all Environmental Laws and taking back program with the contractor company.

Your display is manufactured with high quality materials and components which can be recycled and reused.

To learn more about our recycling program please visit

<http://www.philips.com/a-w/about/sustainability.html>

2. モニタをセットアップする

2.1 取り付け

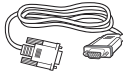
1 パッケージに含まれるもの



* CD



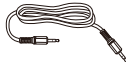
電源



* VGA



* HDMI



* オーディオケーブル



* DP

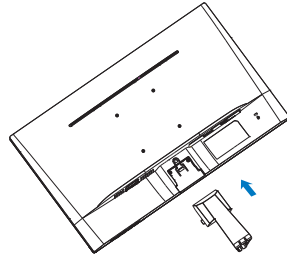
* 地域によって異なります

注

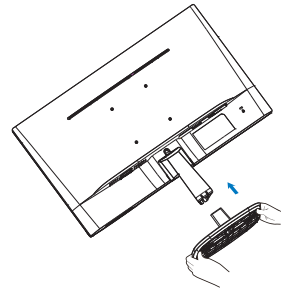
販売する国・地域により付属されるケーブルが異なる場合がございます。ケーブル付属は別紙のケーブル付属リストをご参照ください。

2 ベーススタンドの取り付け

1. 画面にひっかかり傷が付いたり損傷したりしないように平らな場所に柔らかい布などを敷いて画面を下にして置きます。
2. ベース支柱をモニターに取り付け、カチッと固定されるまでスライドさせます。



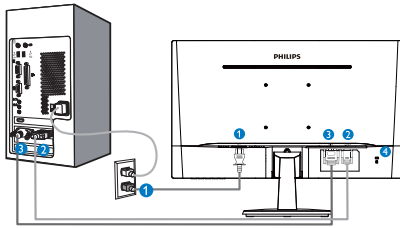
3. 両手でモニターのベーススタンドを持って、ベーススタンドをベース支柱にしっかりと差し込みます。



2. モニタをセットアップする

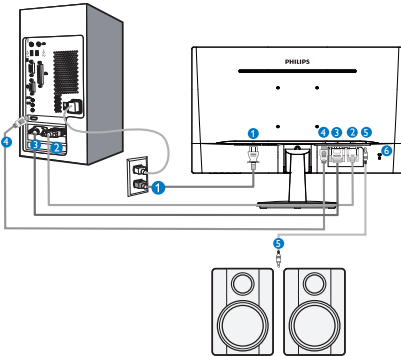
3 PCに接続する

253V7LS



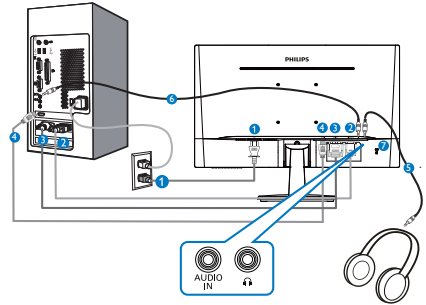
- ① AC電源入力
- ② VGA入力
- ③ DVI-D入力
- ④ Kensingtonロック

253V7LDS



- ① AC電源入力
- ② VGA入力
- ③ DVI-D入力
- ④ HDMI入力
- ⑤ HDMIオーディオ出力
- ⑥ Kensingtonロック

253V7LJA



- ① AC電源入力
- ② VGA入力
- ③ DP入力
- ④ HDMI入力
- ⑤ イヤホン出力
- ⑥ オーディオ入力
- ⑦ Kensingtonロック

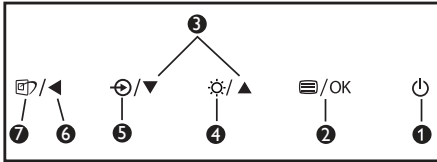
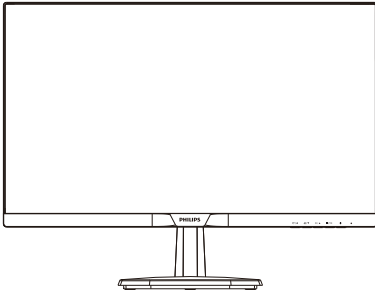
PCに接続する

1. 電源コードをモニター背面にしっかり接続します。
2. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを抜きます。
3. モニタに信号ケーブルを、コンピュータ背面のビデオコネクタに接続します。
4. コンピュータとモニターの電源コードをコンセントに差し込みます。
5. コンピュータとモニターの電源をオンにします。モニターに画像が表示されたら、は完了です。

2.2 モニタを操作する

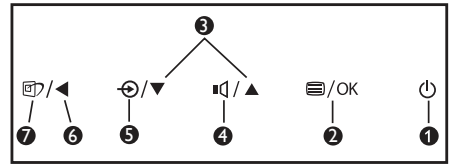
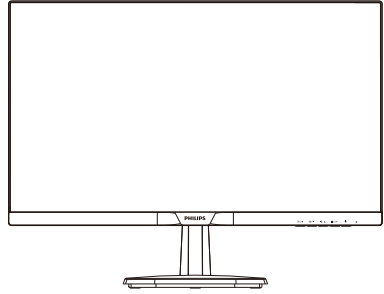
1 製品を正面から見たところ

253V7LS, 253V7LDS



1		電源をオンまたはオフにします。
2		OSD メニューにアクセスします。または現在の機能を選択します。
3		OSD メニューを調整します。
4		輝度レベルを調節します。
5		信号入力ソースを変更します。
6		前の OSD レベルに戻ります。
7		SmartImage ホットキー。次の 8 つのモードを選択できます : Standard (標準)、Internet (インターネット)、Game (ゲーム)、EasyRead、LowBlue モード。

253V7LJA



1		電源をオンまたはオフにします。
2		OSD メニューにアクセスします。または現在の機能を選択します。
3		OSD メニューを調整します。
4		スピーカーの音量を調整します。
5		信号入力ソースを変更します。
6		前の OSD レベルに戻ります。
7		SmartImage ホットキー。次の 8 つのモードを選択できます : Standard (標準)、Internet (インターネット)、Game (ゲーム)、EasyRead、LowBlue モード。

2. モニタをセットアップする

2 オンスクリーンディスプレイの説明

オンスクリーンディスプレイ (OSD) とはオンスクリーンディスプレイ (OSD) はすべての Philips LCD モニタに装備されています。これにより、ユーザーはオンスクリーンの指示ウィンドウを通して直接画面パフォーマンスを調整したりモニタの機能を選択したりできます。オンスクリーンディスプレイインターフェースは、以下のように表示されます。

253V7LS

LowBlue Mode	On	
	Off	✓
Input		
Picture		
Color		
Language		
OSD Setting		

253V7LDS, 253V7LJA

LowBlue Mode	On	
	Off	✓
Input		
Picture		
Audio		
Color		
Language		

コントロールキーの基本操作

OSDを表示して、モニタの前面ベゼルの▼▲ボタンを押してカーソルを動かしたり、OKボタンを押して選択または変更を確認できます。

OSDメニュー

以下は、オンスクリーンディスプレイのメニュー一覧です。後でさまざまな調整を行いたいときに、こちらを参照してください

Main menu	Sub menu	
LowBlue Mode	On	1, 2, 3
	Off	
Input	VGA	
	DVI (253V7LS, 253V7LDS)	
	HDMI1.4(253V7LDS, 253V7LJA)	
	DisplayPort (253V7LJA)	
Picture	Picture Format	Wide Screen, 4:3
	Brightness	0-100
	Contrast	0-100
	Sharpness	0-100
	SmartResponse (253V7LDS, 253V7LJA)	Off, Fast, Faster, Fastest
	SmartContrast	On, Off
	Gamma	1.8, 2.0, 2.2, 2.4, 2.6
	Over Scan (253V7LDS, 253V7LJA)	On, Off
Audio (253V7LDS, 253V7LJA)	Volume (253V7LDS, 253V7LJA)	0-100
	Stand-Alone (253V7LJA)	On, Off
	Mute (253V7LDS, 253V7LJA)	On, Off
	Audio Source (253V7LJA)	Audio In, HDMI, DisplayPort (253V7LJA)
Color	Color Temperature	(Native, 6500K, 9300K)
	sRGB	
	User Define	Red: 0-100 Green: 0-100 Blue: 0-100
Language	English, Deutsch, Español, Ελληνική, Français, Italiano, Magyar, Nederlands, Português, Português do Brasil, Polski, Русский, Svenska, Suomi, Türkçe, Čeština, Українська, 简体中文, 繁體中文, 日本語, 한국어	
OSD Setting	Horizontal	0-100
	Vertical	0-100
	Transparency	Off, 1, 2, 3, 4
	OSD Time Out	5s, 10s, 20s, 30s, 60s
	Auto	
Setup	H.Position	0-100
	V.Position	0-100
	Phase	0-100
	Clock	0-100
	Resolution Notification	On, Off
	Reset	Yes, No
	Information	

2. モニタをセットアップする

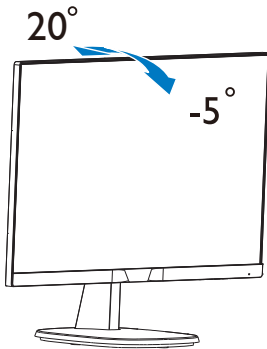
3 解像度アラート

このモニターは、そのネーティブ解像度1920 x 1080 @ 60 Hzで最適なパフォーマンスを発揮するように設計されています。モニターが異なる解像度で作動しているとき、画面にアラートが表示されます。1920 x 1080 @ 60Hzでの使用が、最適な結果が得られます。

解像度アラートの表示は、OSD(オンスクリーンディスプレイ)メニューのSetup(セットアップ)からオフに切り替えることができます。

4 物理的機能

角度調整

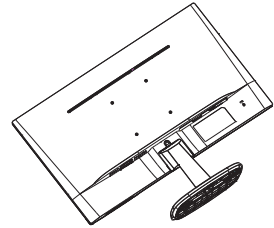


2.3 ベーススタンドおよびベースを取り外します

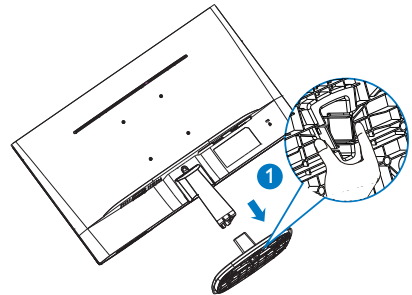
1 ベーススタンドを取り外します

モニターベースを分解する前に、損傷や怪我を防止するために下記の指示に従ってください。

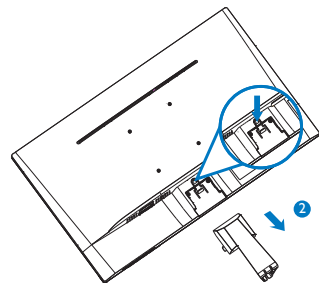
1. 画面にひっかき傷が付いたり損傷したりしないように平らな場所に柔らかい布などを敷いて画面を下にして置きます。



1. 固定クリップを押して、ベーススタンドをベース支柱から取り外します。



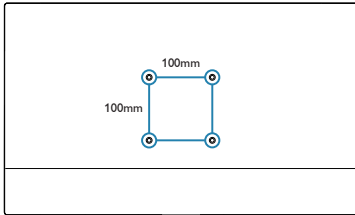
2. リリースボタンを押してベース支柱を外します。



2. モニタをセットアップする

注

このモニターは、100mm x 100mm VESA 準拠のマウントインターフェースが利用できます。



3. 画像の最適化

3.1 SmartImage

1 これは何ですか？

SmartImage はさまざまな種類のコンテンツ用のディスプレイを最適化するようにプリセットされて、輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整します。テキストアプリケーションで作業しているか、画像を表示しているか、ビデオを見ているかに関わらず、Philips SmartImage は最適化された最高のモニタパフォーマンスを発揮します。

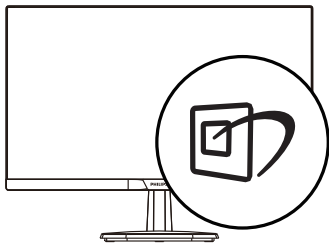
2 必要な理由とは？

SmartImage ソフトウェアは輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整し、あなたのモニタの鑑賞体験を向上します。

3 これは、どのように作動するのですか？

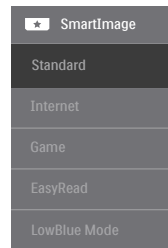
SmartImage は画面に表示されたコンテンツを分析する Philips 独自の最先端技術です。選択したシナリオに基づき、SmartImage は画像のコントラスト、彩度、シャープネスをダイナミックに強化して表示されるコンテンツを強化します。すべては1つのボタンを押すだけでリアルタイムで行われます。

4 SmartImage はどのようにして有効にするのですか？



1. 画面ディスプレイで SmartImage を起動するには左に切り替えます。
2. Standard (標準)、Internet (インターネット)、Game (ゲーム)、EasyRead、LowBlue モードのいずれかを選択するには上下に切り替えます。
3. 画面ディスプレイの SmartImage は5秒間画面に留まります。あるいは左に切り替え、確定できます。

次の8つのモードを選択できます: Standard (標準)、Internet (インターネット)、Game (ゲーム)、EasyRead、LowBlue モード。



- **Standard (標準):** テキストを強化して輝度を抑えることで読みやすさを向上し、目の疲れを和らげます。スプレッドシート、PDF ファイル、スキャンされた記事、その他の一般的オフィスアプリケーションで作業しているとき、このモードは読みやすさと生産性を大幅に向上します。
- **Internet (インターネット):** このプロファイルは彩度、ダイナミックコントラスト、シャープネス強化を組み合わせ、写真やその他の画像を躍動感にあふれる色でくっきりと表示します。アーティファクトが生じたり色がぼやけることはありません。
- **Game (ゲーム):** 駆動回路上でオンにすると画面で動く物体の応答時間が速くなり、ぎざぎざの縁が減少して、明るいスキームや暗いスキームのコントラスト比が向上します。このプロファイルはゲーマーに最高のゲーム体験を提供します。
- **EasyRead:** PDF 電子書籍のようなテキストベースのアプリケーションの読み取りの向上に役立ちます。テキストコンテンツのコントラストと境界線のシャープネスを上げる特殊なアルゴリズムを使用することで、モニタの輝度、コントラスト、色温度が調整され、ディスプレイはストレスなしに読み取ることができるように最適化されます。
- **LowBlue Mode (LowBlue モード):** 目に易しい生産性に対する LowBlue モード研究は、紫外線には目の損傷を引き起こす可能性があること、LED ディスプレイから放射される短波長の青色光線には、目の損傷の原因となり、時間をかけて視力に影響を与える可能性があることを示しています。幸福のために開発された Philips LowBlue モード設定は、

有害な短波青色光を低減するためにスマートなソフトウェア技術を使用しています。

注

TUVローブルーライト認定に準拠する Philips ローブルーモード。このモードは、ホットキー  を押した後、上矢印キーを押してローブルーモードを選択すると有効になります。上記の SmartImage 選択手順を参照してください。

3.2 SmartContrast

1 これは何ですか？

表示されたコンテンツをダイナミックに分析したり、モニタのコントラスト比を自動的に最適化して映像の明瞭さを最大限に高めたり、バックライトを強化することでクリアで、くっきりした、明るい画像を実現したり、バックライトを薄暗くすることで暗い背景で画像をクリアに表示したりする独特な技術です。

2 必要な理由は？

あなたはどのような種類のコンテンツに対しても、きわめて明瞭な映像が表示され快適な状態で鑑賞できることを求めています。 SmartContrast はコントラストをダイナミックに制御しバックライトを調整してクリアで、くっきりした、明るいゲームとビデオ画像を実現したり、オフィス作業にはクリアで、読みやすいテキストを表示します。 モニタの消費電力を抑えることで、エネルギーコストを節約し、モニタの寿命を延ばすことができます。

3 これは、どのように作動するのですか？

SmartContrast をアクティブにするとき、表示しているコンテンツをリアルタイムで分析して色を調整しバックライト強度を制御します。 この機能はビデオを表示したりゲームをプレーしているとき、コントラストをダイナミックに強化して素晴らしいエンタテインメント体験を体験できるようにします。

4. Adaptive Sync



Adaptive Sync

PCゲームは長い間不完全な状態でした。GPUとモニターの更新レートが異なるためです。GPUがモニターの1回の更新中に新しいピクチャをたくさんレンダリングできる時、モニターは各ピクチャの断片を1つのイメージとして表示することがあります。これが「ティアリング」です。ゲーマーは「v-sync」と呼ばれている機能でティアリングを修正できますが、イメージがちぐはぐになることがあります。GPUは、新しいピクチャを届ける前に、モニターが更新を要求するのを待つからです。

v-syncを利用すると、マウス入力の反応や毎秒の全体フレーム数も下がります。AMD Adaptive Syncテクノロジーはこういった問題をすべて解決します。GPUは新しいピクチャが用意できた瞬間にモニターを更新します。信じられないくらい滑らかで、反応性の良い、ティアリングのないゲームを楽しめます。

互換性のあるグラフィックスカードでフォロー。

オペレーティングシステム

Windows 10/8.1/8/7

グラフィックカード: R9 290 Series & R7 260 シリーズ

- AMD Radeon™ RX 480
- AMD Radeon™ RX 470
- AMD Radeon™ RX 460
- Radeon Pro Duo
- AMD Radeon R9 300 Series
- AMD Radeon R9 Fury X
- AMD Radeon R9 360
- AMD Radeon R7 360
- AMD Radeon R9 295X2
- AMD Radeon R9 290X
- AMD Radeon R9 290
- AMD Radeon R9 285
- AMD Radeon R7 260X
- AMD Radeon R7 260

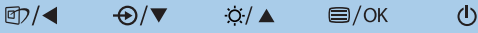

プロセッサ A シリーズデスクトップとモバイル APU

- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

5. 技術仕様

画像 / ディスプレイ	
モニターパネルの種類	TN
バックライト	W-LED システム
パネルサイズ	24.5" 幅 (62.2 cm)
縦横比	16:9
画素ピッチ	0.280 x 0.280 mm
SmartContrast	10,000,000:1
応答時間 (標準)	5ms (標準, オン / オフ)
スマートレスポンス (標準)	1ms (GtG)
最適解像度	1920x1080 @ 60Hz
表示角度 (標準)	170° (H) / 160° (V) @ C/R > 10
画像強調	SmartImage
表示色	1670 万
垂直リフレッシュレート	50Hz - 76Hz (VGA) 48Hz - 76Hz (HDMI/DP)
水平周波数	30kHz - 83kHz (VGA) 30kHz - 85kHz (HDMI/DP)
sRGB	あり
LowBlueモード	あり
フリッカーフリー	あり

入出力	
信号入力コネクタ	253V7LS: VGA(アナログ), DVI(デジタル) 253V7LDS: VGA(アナログ), DVI(デジタル), HDMI1.4(デジタル) 253V7LJA: DP1.2(デジタル), HDMI1.4(デジタル), VGA(アナログ)
入力信号	セパレート同期、緑で同期
イン / アウトオーディオ	253V7LJA: PC オーディオイン、アウトヘッドホン 253V7LDS: HDMIオーディオ出力

ユーザーインターフェース	
内蔵スピーカー	2W x 2 (253V7LJA)
ユーザーコントロールキー	253V7LS, 253V7LDS:  253V7LJA: 
OSD 言語	英語、ドイツ語、スペイン語、ギリシャ語、フランス語、イタリア語、ハンガリー語、オランダ語、ポルトガル語、ブラジルポルトガル語、ポーランド語、ロシア語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、チェコ語、ウクライナ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語
その他	Kensington ロック

5. 技術仕様

プラグアンドプレイ互換性	DDC/CI、sRGB、Windows 10/8.1/8/7、Mac OSX
VESA マウント	100x100 mm
スタンド	
チルト	-5° / +20°

電源			
消費エネルギー	AC 入力電圧 100VAC、50Hz	AC 入力電圧 115VAC、50Hz	AC 入力電圧 230VAC、50Hz
通常取り扱い	22.22W (標準)	22.32W (標準)	22.42W (標準)
スリープ(スタンバイ)	<0.5W	<0.5W	<0.5W
オフ	<0.3W	<0.3W	<0.3W
熱放散*	AC 入力電圧 100VAC、50Hz	AC 入力電圧 115VAC、50Hz	AC 入力電圧 230VAC、50Hz
通常取り扱い	75.84 BTU/時 (標準)	76.18 BTU/時 (標準)	76.52 BTU/時 (標準)
スリープ(スタンバイ)	<1.71 BTU/時	<1.71 BTU/時	<1.71 BTU/時
オフ	<1.024 BTU/時	<1.024 BTU/時	<1.024 BTU/時
電源 LED インジケータ オン	オン: 白、スタンバイ / スリープモード: 白 (点滅)		
電源	内蔵、100-240VAC、50-60Hz		

寸法	
製品 (スタンド付き) (幅 x 高さ x 奥行き)	557 x 421 x 227 mm
製品 (スタンドなし) (幅 x 高さ x 奥行き)	557 x 331 x 41 mm
製品 (スタンパッケージング) (幅 x 高さ x 奥行き)	605 x 490 x 115 mm

重量	
製品 (スタンド付き)	253V7LS: 4,00 kg 253V7LDS: 4,04 kg 253V7LJA: 4,05 kg
製品 (スタンドなし)	253V7LS: 3,50 kg 253V7LDS: 3,54 kg 253V7LJA: 3,55 kg
製品 (梱包付き)	253V7LS: 5,77 kg 253V7LDS: 5,81 kg 253V7LJA: 5,87 kg

環境条件	
温度 (操作時)	0°C ~ 40°C
湿度 (操作時)	20% ~ 80%
気圧: (動作時)	700 ~ 1060hPa

5. 技術仕様

温度範囲 (非操作時)	-20°C ~ 60°C
湿度 (非操作時)	10% ~ 90%
気圧: (非操作時)	500 ~ 1060hPa

環境	
ROHS	対応
EPEAT	対応(詳細は注1を参照してください)
梱包	100% リサイクル可能
特定物質	100% PVC BFR を含まない筐体
エネルギースター	対応
準拠と基準	
適合規格	CU, CCC, CECP, ETL, ISO9241-307, WEEE, TCO Certified, CE Mark, FCC Class B, ICES-003, RCM, UKRAINIAN, BSMI (253V7LDS/253V7LJA), VCCI CLASS B(253V7LJA), PSE
キャビネット	
色	ブラック
仕上げ	テクスチャー

注

1. EPEATゴールドまたはシルバーは、Philipsが製品を登録している場合のみ有効です。お住まいの国の登録状況については、www.epeat.netにアクセスしてください。
2. このデータは事前の通知なしに変更することがあります。パンフレットの最新バージョンをダウンロードするには、www.philips.com/support にアクセスしてください。
3. スマートな応答時間は、GtG または GtG (BW) テストによる最適値です。

5.1 解像度とプリセットモード

1 最大解像度

1920x1080@60Hz (アナログ入力)

1920x1080@60Hz (デジタル入力)

2 推奨解像度

1920x1080@60Hz (アナログ入力)

水平周波数 (kHz)	解像度	垂直周波数 (Hz)
31.47	720 x 400	70.09
31.47	640 x 480	59.94
35.00	640 x 480	66.67
37.86	640 x 480	72.81
37.50	640 x 480	75.00
35.16	800 x 600	56.25
37.88	800 x 600	60.32
48.08	800 x 600	72.19
46.88	800 x 600	75.00
47.73	832 x 624	74.55
48.36	1024 x 768	60.00
56.48	1024 x 768	70.07
60.02	1024 x 768	75.03
44.77	1280 x 720	59.86
60.00	1280 x 960	60.00
63.89	1280 x 1024	60.02
79.98	1280 x 1024	75.03
55.94	1440 x 900	59.89
70.64	1440 x 900	74.98
65.29	1680 x 1050	59.95
67.50	1920 x 1080	60.00

注

ディスプレイは1920x1080@60Hzの解像度で最高の画像を表示します。最高の表示品質を得るには、この解像度推奨に従ってください。

6. 電源管理

PCにVESA DPM準拠のディスプレイカードを取り付けているか、またはソフトウェアをインストールしている場合、モニタは使用していないときにその消費電力を自動的に抑えることができます。キーボード、マウスまたはその他の入力デバイスからの入力を検出されると、モニタは自動的に「呼び起こされます」。次の表には、この自動省電力機能の電力消費と信号が示されています。

253V7LS/253V7LDS

電源管理の定義					
VESAモード	ビデオ	水平同期	垂直同期	使用電力	LED色
アクティブ	オン	あり	あり	22.32 W (標準) 24.2 W (最大)	白
スリープ	オフ	なし	なし	0.5 W (標準)	白 (点滅)
オフ	オフ	-	-	0.3 W (標準)	オフ

253V7LJA

電源管理の定義					
VESAモード	ビデオ	水平同期	垂直同期	使用電力	LED色
アクティブ	オン	あり	あり	22.22 W (標準) 32.99 W (最大)	白
スリープ	オフ	なし	なし	0.5 W (標準)	白 (点滅)
オフ	オフ	-	-	0.3 W (標準)	オフ

次のセットアップは、このモニタの消費電力を測定するために使用されます。

- ・ ネーティブ解像度：1920x1080
- ・ コントラスト：50%
- ・ 輝度：100%
- ・ 色温度：6500k (完全な白パターンの場合)

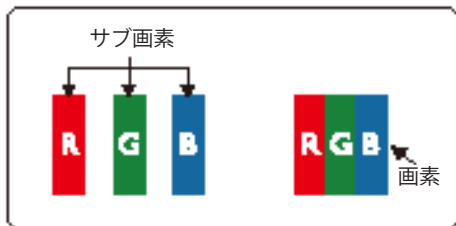
注

このデータは事前の通知なしに変更することがあります。

7. カスタマサポートと保証

7.1 Philipsのフラットパネルモニタ 画素欠陥ポリシー

Philipsは最高品質の製品を提供するために懸命に努力しています。当社は、業界でもっとも進んだ製造プロセスと可能な限りもっとも厳しい品質管理を使用しています。しかしながら、フラットパネルモニタで使用されるTFTモニタパネルの画素またはサブ画素に欠陥が生じるのはやむを得ない場合があります。すべてのパネルに画素欠陥がないことを保証できるメーカーはありませんが、Philipsでは保証期間中であれば、欠陥があるモニタを修理または交換することを保証します。この通知はさまざまな種類の画素欠陥を説明し、それぞれの種類について受け入れられる欠陥レベルを定義するものです。保証期間中の修理または交換の資格を取得するには、TFTモニタパネルの画素欠陥数がこれらの受け入れられるレベルを超えている必要があります。例えば、モニタのサブ画素の0.0004%を超えただけで欠陥となります。さらに、Philipsは特定の種類または組み合わせの画素欠陥については、他社より顕著に高い品質基準を設けています。このポリシーは全世界で有効です。



画素とサブ画素

画素、または画像要素は赤、緑、青の原色の3つのサブ画素で構成されています。多くの画素が集まって画像を形成します。画素のすべてのサブ画素が明るいと、3つの色の付いたサブ画素が1つの白い画素として一緒に表示されます。すべての画素が暗くなると、3つの色の付いたサブ画素は1つの黒い画素として集まって表示されます。点灯するサブ画素と暗いサブ

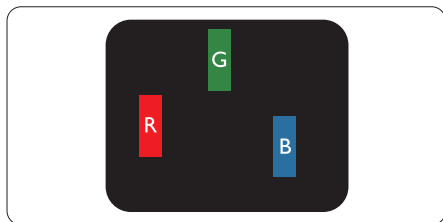
画素のその他の組み合わせは、他の色の1つの画素として表示されます。

画素欠陥の種類

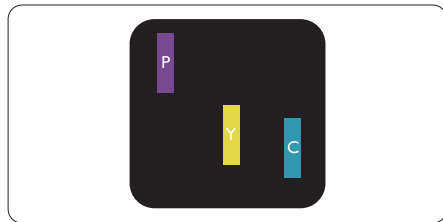
画素とサブ画素の欠陥は、さまざまな方法で画面に表示されます。画素欠陥には2つのカテゴリーがあり、各カテゴリーにはいくつもの種類のサブ画素欠陥があります。

明るいドット欠陥

明るいドット欠陥は、常時点灯または「オン」になっている画素またはサブ画素として表示されます。つまり、明るいドットはモニタが暗いパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、明るいドット欠陥の種類を紹介します。

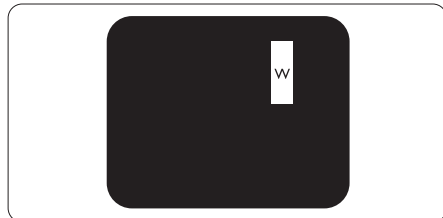


1つの点灯する赤、緑または青いサブ画素。



2つの隣接する点灯サブ画素：

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = 青緑 (ライトブルー)



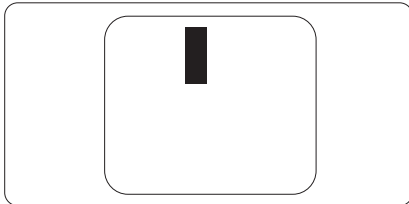
3つの隣接する点灯サブ画素 (1つの白い画素)。

注

緑の明るいドットが近接したドットより30パーセント以上明るい場合、赤または青の明るいドットは近接するドットより50パーセント以上明るくなっている必要があります。

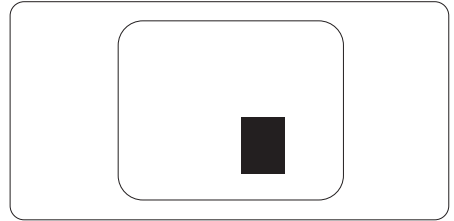
黒いドット欠陥

黒いドット欠陥は、常に暗いかまたは「オフ」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、暗いドットはモニタが明るいパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、黒いドット欠陥の種類を紹介します。



画素欠陥の近接

互いに近くにある同じ種類の画素とサブ画素欠陥はとても目立つため、Philipsでは画素欠陥の近接の許容範囲についても指定しています。



画素欠陥の許容範囲

保証期間中に画素欠陥による修理または交換の資格を得るには、Philips フラットパネルモニタのTFTモニタパネルに、次の表に一覧された許容範囲を超えた画素またはサブ画素欠陥がある必要がありません。

明るいドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの明るいサブ画素	3
2つの隣接する点灯サブ画素	1
3つの隣接する点灯サブ画素(1つの白い画素)	0
2つの明るいドット欠陥の間の距離*	>15mm
すべての種類の明るいドット欠陥の総数	3
黒いドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの暗いサブ画素	5つ以下
2つの隣接する暗いサブ画素	2つ以下
3つの隣接する暗いサブ画素	0
2つの黒いドット欠陥の間の距離*	>15mm
すべての種類の黒いドット欠陥の総数	5つ以下
ドット欠陥の総数	受け入れられるレベル
すべての種類の明るいまたは黒いドット欠陥の総数	5つ以下

注

- 1つまたは2つの隣接するサブ画素欠陥 = 1つのドット欠陥
- このモニタはISO9241-307準拠です (ISO9241-307: 電子式画像表示に対するエルゴノミック要件、分析および準拠性テスト方法)。
- ISO9241-307は、以前ISO13406規格として知られたものの後継標準で、国際標準化機構(ISO)によって導入されました: 2008-11-13付け。

注

フィリップスのウェブサイトのサポートページに掲載されている地域サービスホットラインの重要な情報マニュアルを参照してください。

8. トラブルシューティング & FAQ

8.1 トラブルシューティング

このページでは、ユーザーにより修正できる問題を扱っています。これらのソリューションを試みても問題が解決されない場合、Philips カスタマサポートにお問い合わせください。

1 よくある問題

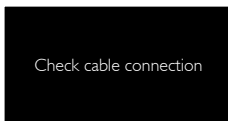
写真が表示されない（電源LEDが点灯しない）

- 電源コードがコンセントとモニタ背面に差し込まれていることを確認してください。
- まず、モニタ前面の電源ボタンがオフ位置にあることを確認してから、オン位置まで押します。

写真が表示されない（電源LEDが白くなっている）

- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。
- 信号ケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。
- モニタケーブルのコネクタ側に曲がったピンがないことを確認してください。曲がったピンがあれば、ケーブルを修理するか交換してください。
- 省エネ機能がアクティブになっている可能性があります

画面に次のようなメッセージが表示される



- モニタケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。（また、クイックスタートガイドも参照してください。）
- モニタケーブルに曲がったピンがないか確認してください。
- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。

AUTO（自動）ボタンが機能しない

- 自動機能はVGA-Analog（VGAアナログ）モードでのみ適用可能です。結果が満足のゆくものでない場合、OSDメニューを通して手動調整を行うことができます。

注

Auto（自動）機能は、DVI-Digital（DVI デジタル）信号モードでは必要ないため適用されません。

煙やスパークの明らかな兆候がある

- いかなるトラブルシューティング手順も行わないでください
- 安全のため、直ちに主電源からモニタの接続を切ってください
- 直ちに、Philipsカスタマサポートに連絡してください。

2 画像の問題

画像が中央に表示されない

- OSDメインコントロールで「Auto（自動）」機能を使用して、画像位置を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup（セットアップ）のPhase/Clock（フェーズ/クロック）を使用して、画像位置を調整してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像が画面で揺れる

- 信号ケーブルがグラフィックスボードやPCにしっかり、適切に接続されていることを確認してください。

垂直フリッカが表示される



- OSDメインコントロールで「Auto（自動）」機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup（セットアップ）のPhase/Clock（フェーズ/クロック）を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

水平フリッカーが表示される



8. トラブルシューティング & FAQ

- ・ OSDメインコントロールで「Auto（自動）」機能を使用して、画像を調整してください。
- ・ OSDメインコントロールでSetup（セットアップ）のPhase/Clock（フェーズ/クロック）を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像がぼやけたり、不明瞭に、または暗く見える

- ・ オンスクリーンディスプレイでコントラストと輝度を調整してください。

電源がオフになった後でも、「後イメージ」、「焼き付き」または「ゴースト像」が残る。

- ・ 長時間静止画像を連続して表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。
- ・ モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。
- ・ LCDモニタが変化しない静止コンテンツを表示している場合、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。
- ・ スクリーンセーバーや定期的スクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。上で触れた損傷は保証には含まれません。

画像が歪んで表示される。テキストが不鮮明である、またはぼやけて見える。

- ・ PCのディスプレイ解像度をモニタの推奨される画面のネイティブ解像度と同じモードに設定してください。

緑、赤、青、暗い、白いドットが画面に表示される

- ・ ドットが消えずに残るのは今日の技術で使用する液晶の通常の特性です。詳細については、画素ポリシーを参照してください。

「電源オン」 ライトが強すぎて、邪魔になる

- ・ OSDのメインコントロールの電源LEDセットアップを使用して、「電源オン」ライトを調整できます。

詳細については、Philipsカスタマサポートにお問い合わせください。

8.2 一般FAQ

Q1: モニタを取り付けるとき、画面に「Cannot display this video mode (このビデオモードを表示できません)」というメッセージが表示された場合、どうすればいいのですか？

A: このモニタの推奨される解像度：
1920x1080@60Hz.

- ・ すべてのケーブルを抜き、PCを以前使用していたモニタに接続します。
- ・ Windowsのスタートメニューで、設定/コントロールパネルを選択します。コントロールパネルウィンドウで、画面アイコンを選択します。画面のコントロールパネル内部で、「設定」タブを選択します。設定タブの下の、「デスクトップ領域」とラベルされたボックスで、スライダを1920x1080画素に動かします。
- ・ 「詳細プロパティ」を開き、リフレッシュレートを60Hzに設定し、OKをクリックします。
- ・ コンピュータを再起動し、2と3の手順を繰り返してPCが1920x1080@60Hzに設定されていることを確認します。
- ・ コンピュータを停止し、古いモニタを取り外し、Philips LCDモニタを再接続します。
- ・ モニタの電源をオンにしてから、PCの電源をオンにします。

Q2: LCDモニタの推奨されるリフレッシュレートは何ですか？

A: LCDモニタの推奨されるリフレッシュレートは60Hzです。画面が乱れた場合、75Hzまで設定して乱れが消えることを確認できます。

Q3: CD-ROMの.infと.icmファイルは何のためのものですか？ドライバ(.infと.icm)はどのようにインストールできますか？

A: これらは、モニタ用のドライバファイルです。ユーザーマニュアルの指示に従って、ドライバをインストー

ルしてください。モニタを初めてインストールするとき、モニタドライバ(.inf と .icm ファイル)またはドライバディスクを求められます。指示に下が手、このパッケージに含まれる(付属 CD-ROM)を挿入してください。モニタドライバ(.inf と .icm files)は、自動的にインストールされます。

Q4: 解像度はどのように調整すればいいのですか？

A: ビデオカード/グラフィックドライバとモニタは使用可能な解像度を一緒に決定します。Windows® コントロールパネルの下の「画面のプロパティ」で希望の解像度を選択できます。

Q5: OSDを通してモニタを調整しているときに忘れた場合、どうなりますか？

A: OK ボタンを押してから、「Reset (リセット)」を押すと、工場出荷時の設定になります。

Q6: LCD画面はきつつき傷への耐性がありますか？

A: 一般に、パネル面に過度の衝撃を与えず、鋭いまたは先の尖った物体から保護するようにお勧めします。モニタを取り扱っているとき、パネルの表面に圧力や力がかかっていないことを確認してください。保証条件に影響が及ぶ可能性があります。

Q7: LCD表面はどのようにして洗浄すればいいのですか？

A: 通常洗浄の場合、きれいで、柔らかい布を使用してください。洗浄する場合、イソプロピルアルコールを使用してください。エチルアルコール、エタノール、アセトン、ヘキサンなどの溶剤を使用しないでください。

Q8: モニタの色設定を変更できますか？

A: はい、次の手順のように、OSD コントロールを通して色設定を変更できます。

・「OK」を押してOSD (オンスクリーンディスプレイ)メニューを表示します

・「下矢印」を押してオプション「Color (色)」を選択し、「OK」を押して色設定に入ります。以下のように、3つの設定があります。

1. Color Temperature (色温度) : 6500K範囲で設定されている場合、パネルには「温かい、赤-白色調」と、また9300K温度範囲では、「冷たい青-白色調」というメッセージが表示されます。
2. sRGB : これは、標準設定で、異なるデバイス(例えば、デジタルカメラ、モニタ、プリンタ、スキャナなど)間で色が正しく変換されていることを確認します
3. User Define (ユーザー定義) : ユーザーは赤、緑、青色を調整することで、お気に入りの色設定を変更できます。

注

加熱されている間、物体によって放射された光の色の測定。この測定は、絶対温度目盛り(ケルビン度)によって表されます。2004Kなど低いケルビン温度は赤で、9300Kなどの高い温度は青です。6504Kでの中間温度は、白です。

Q9: LCDモニタをPC、ワークステーション、Macに接続できますか？

A: はい、できます。すべての Philips LCD モニタは、標準の PC、Mac、ワークステーションに完全に対応しています。Mac システムにモニタを接続するには、ケーブルアダプタが必要です。詳細については、Philips 販売店にお尋ねください。

Q10: Philips LCDモニタはプラグアンドプレイ対応ですか？

A: はい。モニタは Windows 10/8.1/8/7、Mac OSX でプラグアンドプレイに対応しています

Q11: LCDパネルの画像固着、または画像焼き付き、後イメージ、ゴースト像とは何ですか？

A: 長時間静止画像を連続して表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」

スト像」は LCD パネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。

LCD モニタが変化しない静止コンテンツを表示している場合、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。


⚠ 警告

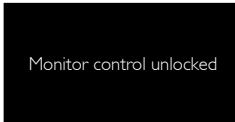
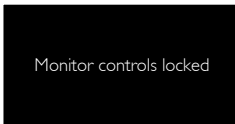
ひどい「焼き付き」または「後イメージ」または「ゴースト像」症状は消えずにのこり、修理することはできません。これらによる損傷は保証には含まれません。

Q12: 私のディスプレイがシャープなテキストを表示せず、ぎざぎざのある文字を表示するのはなぜですか？

A: LCD モニタは 1920x1080@60Hz のネイティブ解像度で最高の機能を発揮します。最高の表示結果を得るには、この解像度を使用してください。

Q13: ホットキーをロック/ロック解除する方法

A: ホットキーをロック/ロック解除するには、/OK を 10 秒間押してください。そうすることで、下の図のように「注意」ポップアウトを監視し、ロック/ロック解除ステータスを表示されます。





© 2017 Koninklijke Philips N.V. All rights reserved.

PhilipsとPhilips Shield EmblemはKoninklijke Philips N.V.の登録商標で、Koninklijke Philips N.V.からライセンスを受けて使用されています。

仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

バージョン: M7253V1L